

もしもの時にいつでもきれいにお使いになれます

備蓄型自動パック式トイレ

# トイレパックⅡ Neo 取扱説明書

## 自動車用バッテリー対応型

3タイプ電源コード標準装備

DC12Vに対応

- 「シガーソケット」プラグ付10mコード
- 「バッテリー」クランプ付中継コード

AC100Vに対応

- 「コンセント」ACアダプタ2.5mコード付き



コンパクト収納・省スペース備蓄・すばやく設置・いつでもクリーンにさわやか



株式会社ハマ電子

## 内容物の確認



- ①トイパックⅡNeo 本体1台
- ②シガープラグ10mコード  
(トイレ本体便座を上げ、ホッパー奥に収納しています)1本
- ③クランプ付き中継コード  
(トイレ本体便座を上げ、ホッパー上部に収納しています)1本
- ④ACアダプタ 2.5mコード  
(トイレ本体便座を上げ、ホッパー上部に収納しています)1本
- ⑤フィルムセット用治具「ハマるん」  
(トイレ本体便座を上げ、ホッパー上部に収納しています)1個
- ⑥脚固定ネジ(脚差込口に取付してあります)左右各1個
- ⑦取扱説明書(本書)1部
- ⑧保証書1部

フィルムセット用治具  
「ハマるん」



## 各部の名称



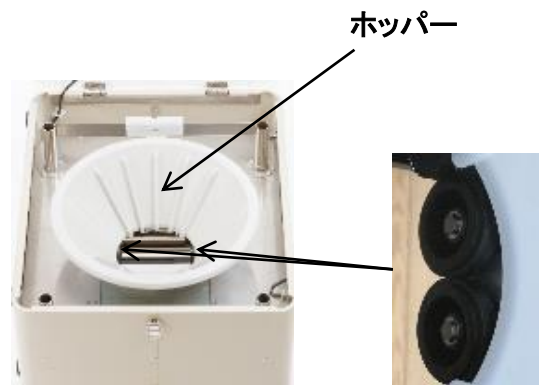
脚 固定ボルト  
内側 左右各1ヶ



組立完了状態



安全カバーを  
上げた状態



便座を上げた状態

フィルム送りローラー

## 安全上のご注意

- \* ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- \* ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危険を未然に防止するためのものです。
- \* お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。感電、火災、けがの原因になります。
- 浴室内など、湿気の多い場所には設置しないでください。感電、火災の原因になります。
- 本体、機械部分、接続プラグなどには水や洗剤や小便をかけないでください。感電、火災の原因になります。
- 製品を傾けた状態での使用、設置はしないでください。転倒し故障の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグを抜いたり、接続をしないでください。感電の原因になります。
- 寒冷地での使用は暖房の効いた部屋で本体を温めて(約2時間程度)から使用してください。
- 製品の上に乗ったり、強い衝撃を加えたり、便座に足をかけて乗らないでください。転倒、割れてケガをします。
- 開口部には、むやみに物を詰めないでください。故障の原因になります。
- 製品の掃除には中性洗剤以外は使用しないでください。感電、劣化による故障、水漏れの原因になります。
- ご使用前にフィルムが有るのを確認してください。故障の原因になります。
- フィルムに**赤のライン**が見えたら、フィルム交換が必要です。使用せず係員に連絡してください。
- 便座を上げて使用しないでください。故障の原因になります。
- 作動中は、安全カバーを上げ、すきまから手を入れないでください。手を挟む危険があります。
- 凝固剤で固めた汚物は、下水に流さないでください。つまりの原因になります。
- トイパック専用フィルム・凝固剤以外は使用しないで下さい。故障の原因になります。
- 本体保管時は4段を超えて積み重ねないでください。転倒、故障の原因になります。
- 使用后、パックをせずに本体を移動しないでください。汚物が漏れてしまい汚染や故障の原因になります。
- 火気付近には設置しないでください。火災や製品故障の原因になります。
- 凝固剤が目や口に入った場合、すぐに流水ですすぎ医師の診断を受けてください。
- 体重200kg以上の方はご使用になれません。製品が破損し事故やけがの原因になります。
- 要介助の方や小さな子供はお一人で使用しないでください。思わぬ事故やけがの原因になります。
- トイレットペーパーや凝固剤を大量に入れしないでください。パックの溶着ができず漏れや故障の原因になります。
- 製品裏側から手を入れないでください。機械の挟み込みによるけがや故障の原因になります。
- 雷が鳴っているときはコンセントから外し、ご使用にならないでください。感電や故障の原因になります。
- トイレ・汚物のパック目的以外には使用しないでください。故障や転倒によるけがの原因になります。

## 安全上のご注意

### ACアダプター使用時

- 傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。感電、火災の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、コードに物を載せたりしないでください。感電、火災の原因になります。
- 必ずAC100Vで使用してください。感電、火災の原因になります。
- 定格15A以上にコンセントを単独で使用してください。  
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常に発熱して発火する恐れがあります。
- 電源プラグにほこりが付着したら、必ず取り除いてください。そのまま使用すると火災の原因になります。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込んでください。不完全の場合、感電や火災の原因になります。
- 長時間使用しない時は本体からの接続プラグ、コンセントを抜いてください。
- ACアダプターは専用のもの以外は使用しないでください。
- 電源コードを針金や釘などで固定しないでください。感電や火災の原因になります。
- 電源プラグを接続したまま移動させないでください。転倒や断線、故障の原因になります。
- お手入れや点検のときは電源プラグを抜いてください。感電の原因になります。

### シガープラグコード使用時

- 接続プラグは確実に差し込み、ねじ込んでロックしてください。動作不良の原因になります。
- シガープラグは確実に奥まで差し込んでください。動作不良の原因になります。
- 長時間使用しない時は本体からの接続プラグ、シガーソケットを抜いてください。
- シガープラグコードを接続したまま移動させないでください。転倒や断線、故障の原因になります。
- お手入れや点検のときはシガープラグを抜いてください。感電の原因になります。

### カーバッテリークランプ使用時

- カーバッテリー(12V)の+(プラス) -(マイナス)を確認し、必ず正しく接続して下さい。故障の原因になります。
- カーバッテリーに簡易的なカバー(段ボール等)をして下さい。感電の原因になります。
- カーバッテリークランプに接続したまま移動させないでください。転倒や断線、故障の原因になります。
- お手入れや点検のときはカーバッテリークランプを外して下さい。感電の原因になります。

## 組み立て方法



写真のように「上カバー」と「下カバー」があります。



①下カバーを外します。下カバーを外すと、脚が2本下カバーに付いています。



②2本の脚に赤・白のマーキングがあります。



③脚固定ネジ(2個)を本体の脚差し込みパイプから一度取り外します。脚のマーキングと本体の脚差し込み口のマーキング色が同じであることを確認して、脚を差し込んで下さい。



④脚を差し込んだら、脚固定ネジで赤、白各1ヶ所固定します。



本体を起こして上カバーを外せば完成です。



# ご使用になるには

## ●組み立て後

①必ず平らな場所に置いて、周囲1m範囲に障害となる物、人などがいないか確認してください。

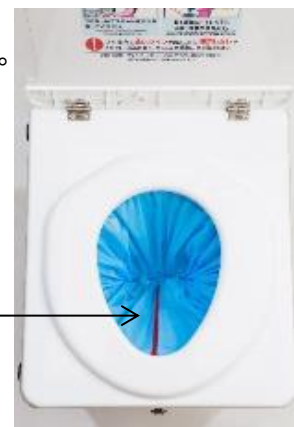
②便座カバーをあげてフィルムが正しくセットされているか確認してください。

**注意**：必ずメインスイッチはOFF「○」にしてください。



○ — OFF  
I — ON

赤のライン



③便座をあげてフィルムの残量をチェックしてください。

(残量の目安は**赤のライン**です。これが出てくると、交換する必要があります。)

④メインスイッチをON「I」にしてください。

⑤スタートボタンが点灯しているのを確認してください。



取り外した上・下カバーは梱包箱と同様、邪魔にならないところへ保管してください。

## ●移動する場合のご注意

- ・メインスイッチをOFF「○」にしてから、電源コードを抜き、コードを束ねてください。
- ・ハンドルをしっかり持ち、落下しないようにご注意ください。
- ・移動する場合には製品を静かに移動してください。
- ・製品に人を乗せて動かす、移動する、傾けるなどの行為はしないでください。
- ・脚部、便座、安全カバーを動かす場合は指、腕、頭等を挟んだり、ぶつけたりしないように静かに動かしてください。

## ●排泄ごみの処理

- ・専用のフィルムは紙おむつと同様可燃ごみとして出せるものです。
- ・このフィルムは焼却の際、ダイオキシン等の有害ガスの発生は無く、重金属の含有も有りません。
- ・自治体によりごみの収集方法が異なる場合があります。各自自治体の指導に従い処理してください。
- ・落ちたパックは都度捨ててください。

## ご使用方法

**使用OK**

**使用NG**

みぎよこ **右横のスタートボタン点灯時は** てんとうじ  
**使用できます。**  
 (点滅時は使用できません。)

①～④の順番に使用してください。

**1**

**袋の中の粉を全部入れてください。**  
Please put the powder in the bag all.

**2**

**必ず座ってご使用ください。**  
Please be sure to sit down and use. Please also sit with men.

**3**

**フタをしめてスタートボタンを押ししてください。**  
Please close the cover and press start button. If the cover is open, it will not work.

**4**

**約1分後にトイレの下にビニール袋が落ちます。**  
About 1 minute after, plastic bag will drop off under the toilet. Please pick up the plastic bag and throw it away in a trash can.

- 使用上の注意**
- ・フィルムに赤いラインが出ましたら、**使用しない**てください。フィルムを交換し、ご使用ください。
  - ・安全カバーに寄りかからないで下さい。倒れると危険です。
  - ・動作中は安全カバーを開けないで下さい。
  - ・使用後のトイレットペーパーはフィルム中央に入れ、**はみ出さないように押し込んで**ください。
  - ・ビニール袋（パック済フィルム）は使用後に**必ず取り除いて**ください。

### フィルムを任意の長さで出す

- スタートボタンを5秒以上押し続けると、押ししている間フィルムが出続けます。ボタンを離すとフィルム送りが停止しますので、フィルムを任意の長さで出すことができます。通常のフィルムより大きなサイズの物をパックする際にご使用ください。

## フィルム交換・セット手順



- フィルムに**赤のライン**が表れたら交換手順に従って実施してください。

**赤のライン**



- スタートボタンを5秒以上長押しすると、フィルム送りが始まります。全てのフィルムが排出されるまでスタートボタンを押し続けてください。  
※スタートボタンを離すとフィルム送りが解除します。



- 全てのフィルムが排出した事を確認し、メインスイッチをOFF「○」にして電源を切ります。
- 安全カバー・便座を持ち上げます。倒れてこないようご注意ください。



- フィルムの梱包用帯紙を取らないで作業します。
- フィルムの**赤のライン**が内側になる様にセットします。  
(箱から取り出し、輪にした状態です)
- ホッパーにフィルムを手前から入れセットします。
- ホッパー全体に均等にセットします。
- フィルムはホッパーの縁より出ないように内側に入れてセットしてください。
- ホッパーにフィルムをセットしたら梱包用帯紙を取り外します。

梱包用帯紙

**注意** : ホッパーの内側に納めないとスムーズにフィルムが送れなくなり、故障の原因になります。



- フィルムの外側、1枚を均等に引き上げます。



次項



## フィルム交換・セット手順



●フィルムをひとまとめにして、ホッパーの内側に入れます。



●フィルムを内側に入れていく時にどちらか一方に偏らないようにご注意ください。

●フィルムはホッパーの下より20cm前後の長さを出してください。

**注意：均等にセットしないと正常に送れない場合があります。**

●均等にセットする目安は、フィルムの折り目をホッパーの縁(周回)に合わせるようにしてください。

フィルムセット用治具  
「ハマるん」



●ハマるんを送りローラーの中央に合わせます。

●そのまま、下にハマるんを落とし込みます。

●本体下に落ちたハマるんは拾い上げ  
所定の位置に保管下さい。

治具合わせ位置



●送りローラー上部のフィルムを左右、各1ヶ所、上に軽く引っ張ってローラーにしっかりと挟まれているか確認してください。

**注意：しっかりと挟み込まないと正常に送れない場合があります。**

**左右のローラーにフィルムが挟み込まれている事を確認してください。**



●便座・安全カバーを閉めます。

●便座・安全カバーを閉めないで電源を入れても動作しません。

**●使用する前に必ず溶着させてフィルムを袋にする作業を行います。**

●電源プラグを差し込んで、メインスイッチをON「I」にします。



O - OFF  
I - ON

●「スタートボタン」が点灯するのを確認してください。

●安全カバーを閉じてください。

●「スタートボタン」を押すと点滅し、作動いたします。

●「スタートボタン」の点滅が点灯になれば完了です。(約1分間)



●安全カバーをあげて、フィルムが閉じられているか確認してください。

**注意：必ずメインスイッチはOFF「O」にしてから確認作業してください。**



●フィルムの切れ端が下に落ちますので、それを取り除いて捨ててください。

以上でフィルム交換・セット終了です。使用可能な状態になりました。

## 動 作

### \* 標準動作 \*

\* ●は点灯、○は消灯

- 1 接続プラグ接続/「メインスイッチ」をON「 I 」……………「スタートボタン」LEDランプ点灯 ●
- 2 安全カバーを閉める
- 3 「スタートボタン」を押す……………「スタートボタン」LEDランプ ● ○ ● ○  
1秒 2秒 1秒 2秒  
安全カバーを閉めないで動作しない
- 4 パックが落下する。
- 5 落下したパックを本体下から取り出し、指定の回収BOXに捨ててください。
- 6 待機状態に戻る……………「スタートボタン」LEDランプ点灯 ●

### \* 何らかのアクションがあった場合 \*

\* ●は点灯、○は消灯

- 1 スタートボタンを押すフィルム送りモーターが動作し始めたとき安全カバーを開けた  
……………モーター止まる  
「スタートボタン」LEDランプ点滅が消える……………LEDランプ消灯 ○  
再度安全カバーを閉めた……………そこから動作開始……………● ○ ● ○  
1秒 2秒 1秒 2秒  
シールバーが閉まりきってしまったら安全カバーを開けても動作は続ける
- 2 コンセントを抜かれた、接続プラグが抜けた又は、停電が発生した  
……………再度電源が入った時……………  
●●●●●●●●●●●●●●●●  
0.5秒で連続点滅  
……………「スタートボタン」を押さない限り動作しない  
……………「スタートボタン」を押した……………そこから動作再開……………● ○ ● ○  
1秒 2秒 1秒 2秒

### \* 「スタートボタン」LEDランプ表示 \*

\* ●は点灯、○は消灯

本体に表示部は無し、全て「スタートボタン」LEDの点灯、点滅、消灯で判断する

- 待機時……………点灯 ● 点灯
- 動作中……………1秒間隔の点滅を繰り返す ● ○ ● ○  
1秒 2秒 1秒 2秒
- 待機初期時のエラー発生
- ヒーターセンサー異常 (OPEN)…………… 1回点滅を繰り返す ● ○ ● ○  
… 製造元に問い合わせして下さい。 0.5秒 2秒 0.5秒 2秒
- 開始リミットスイッチ異常……………2回点滅を繰り返す ● ● ○ ● ● ○  
… 製造元に問い合わせして下さい。 0.5秒 2秒 0.5秒 2秒
- 終了リミットスイッチ異常……………3回点滅を繰り返す ● ● ● ○ ● ● ● ○  
… 製造元に問い合わせして下さい。 0.5秒 2秒 0.5秒 2秒
- 電圧低下異常 (バッテリー残量不足) ……5回点滅を繰り返す ● ● ● ● ● ○ ● ● ● ● ● ○  
… カーバッテリーを交換する。自動車を交換するか  
エンジン掛けて下さい。 0.5秒 2秒 0.5秒 2秒
- 動作中に電源が途絶えた時……………素早く点滅を繰り返す  
… 電源の確認をして下さい。 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●  
0.5秒で連続点滅

## 故障かな？と思ったとき

\* ●は点灯、○は消灯

### ・使用時に電源が切れた時

操 作 内 容	スタートボタン操作	機 械 動 作	LED 表示
電源が切れる(停電)ACアダプタ使用時	—	機械が停止する	○ 消灯
電源コードを交換してシガーソケットかバッテリークランプを使用して下さい。			
電源を入れる(電源復帰)	—	動作しない	●●●●●●●●●●●●●● 0.5秒で連続点滅
安全カバーを閉じる	—	動作しない	●●●●●●●●●●●●●● 0.5秒で連続点滅
「スタートボタン」(安全カバーが開いている時)	押す	動作しない	●●●●●●●●●●●●●● 0.5秒で連続点滅
「スタートボタン」(安全カバーが閉まっている時)	押す	そこから動作再開	● ○ ● ○ 1秒 2秒 1秒 2秒

	こんなとき	考えられる原因	どうするの？
電源	「スタートボタン」LEDが点灯しない	プラグが入っていない	プラグを入れてください プラグの接続を確認してください
		クランプが外れている	+プラス-マイナスを確認し、クランプを取り付けて下さい。
		メインスイッチがON「I」になっていない	ON「I」にしてください
	途中で電源が切れた	コンセントプラグが抜けた	コンセントプラグをコンセントに入れてください
	プラグが抜けた	プラグの接続ロックを確認してください	
	クランプが外れている	+プラス-マイナスを確認し、クランプを取り付けて下さい。	
	「スタートボタン」を押しても動かない	安全カバーを閉めていない	安全カバーを閉めてください
使用時	フィルムを送らない	フィルムセットが不完全にSETされている (送りローラーに挟んでいない) (フィルムが真っ直ぐに立っていない) (折り目に正しくセットしていない)	フィルムのセットをやり直してください
		使用済みが下に溜まっている	使用済みパックを捨ててください
	「スタートボタン」LEDが消えた	安全カバーを開けた	安全カバーを閉めてください
		コンセントプラグが抜けた	コンセントプラグをコンセントに入れてスタートボタンを押して下さい。
		プラグが抜けた	プラグを入れてプラグの接続を確認しスタートボタンを押して下さい。
		クランプが外れている	+プラス-マイナスを確認し、クランプを取り付けスタートボタンを押して下さい
	「スタートボタン」LEDが素早く点滅している	途中で電源が切れた (コンセントプラグが抜け再度差し込んだ) (プラグが抜け再度差し込んだ) (停電があった) (クランプが外れている)	「スタートボタン」を押してください
		パックしない	ティッシュが挟まっている
	異物が挟まっている		異物を取り除いてください
	使用済みが下に溜まっている		使用済みパックを捨ててください
	カットしない	ティッシュが挟まっている	再度「スタートボタン」を押してください
		異物が挟まっている	
動作しているのにフィルムが送れない	両側の送りローラーにしっかりとセットされていますか？ もう一度、フィルム取付手順を確認してください。		
フィルムが長くなったり短くなったりする	ただちに使用を中止してください。		
確認しても動作しない場合はプラグ、クランプを外したうえでご連絡ください。 決して、ご自身での修理、分解等の行為はしないでください。			

## 保証・アフターサービス

### ●保証書(別添)

お買い上げ日、販売元の記入をお確かめの上、大切に保管してください。  
保証期間はお買い上げ日より1年間有効となっております。

### ●消耗交換部品について

フィルムのパックに必要なヒーターと圧着スポンジは消耗部品です。  
劣化した場合は交換が必要になります。  
お買い上げ店にお問合せください。

### ●故障などにより修理を依頼される場合は

保証期間中・・・保証書をご提示ください。保証書規定により修理させていただきます。  
お買い上げ店にお問合せください。

保証期間外・・・製品の状態確認後、修理のお見積りをさせていただきます。  
お買い上げ店にお問合せください。

#### ※保証期間中でも有料修理となる場合がございます。

1. 不適当な使用、取扱いの過失による故障修理。
2. 風水害、地震、火災、落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障修理。
3. 当社以外による不当な修理および改造による故障。
4. 保証書の提示が無い場合。
5. 保証書に所定事項の未記入または書き換えられた場合。
6. お買い上げ後の運搬、移動時の落下等で生じた故障。
7. 説明書記載の使用法および注意に反するお取り扱いによって発生した故障。
8. 上記消耗部品の交換。
9. 正規販売店以外から購入された場合。
10. 訪問修理を希望される場合。

その他ご不明な点があればお買い上げ店にお問合せください。



## 定 格 ・ 仕 様

消費電力	約55W
周波数	50/60HZ
電圧	DC12V専用
電源コードの種類	ACアダプタ2.5m、シガープラグコード10m、クランプ付中継コード
待機時消費電力	0.5W
本体寸法	幅435mm×奥行516mm×高さ290mm×座面高さ447mm
本体重量	約14kg
梱包箱(本体)	約幅474mm×奥行581mm×高さ344mm
梱包時重量	約17kg(ACアダプタ、シガープラグコード、中継コード含む)
消耗品セット 【フィルム・凝固剤(個装)】	約幅295mm×奥行550mm×高さ195mm フィルム【約50回分×12巻】・凝固剤(個装)【7g×600袋】=600回分

**半年に一回は次のような点検をしてください。**

- 試運転をして、正常に動くか確認して下さい。
- プラグコードを動かしたときに電源が入ったり、切れたりしませんか？
- 本体、プラグコードがさわれないほど熱くなりませんか？
- コードにキズは有りませんか？
- 異常なおいや音は出ていませんか？
- 接続プラグの差し込み・ねじ込みは確実に出来ますか？

\* 座面の強度試験 公的検査機関にて実施

日本工業規格(JIS)に定められたJIS S 1203(1998)  
「家具—スツール—強度と耐久性の試験方法」  
の7.1「座面の静的強度試験」の検査方法を準用(区分3)

試験項目	試験内容	判定基準	試験結果
座面の静的強度	2000N 10秒間10回	破損・緩み・機能に影響する変形等がないこと	異常なし

上記の試験結果は、条件や使用方法などにより同じ試験結果が得られない事があります

製造元



**株式会社ハマ電子**

〒347-0021 埼玉県加須市船越256

TEL 0480-65-6871

FAX 0480-65-6890

URL: <http://www.hamadenshi.co.jp/>

E-mail: [hama@hamadenshi.co.jp](mailto:hama@hamadenshi.co.jp)

販売元